

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響



そして、新たな伝説になる。

BRUCKNER SYMPHONY NO. 4 ROMANTIC

気鋭のタクトが
奥深い森へと誘う
「ロマンティック」

鈴木 優人 指揮
八面六臂の活躍でクラシック界の
未来を切り開く新時代の旗手



GERSHWIN RHAPSODY IN BLUE

ジャズ界の巨匠が
人間の欲望と夢を描く
「ラプソディ・イン・ブルー」

山下 洋輔 ピアノ
破天荒で革新的な演奏で活躍する
ジャズ界の世界的巨匠ピアニスト

R. アルフテル: 祝典序曲
ガーシュイン: ラプソディ・イン・ブルー
ブルックナー: 交響曲第4番「ロマンティック」 変ホ長調 WAB. 104
(1888年稿/コーストヴェット版)

クラシック界の気鋭 × ジャズ界の巨匠
休日午後、会場は興奮の坩堝へ!

読売日本交響楽団
第242回 土曜マチネーシリーズ
2021 11.20 (土)
14:00 東京芸術劇場
S ¥7,600 A ¥5,600
B ¥4,600 C ¥4,100

読売日本交響楽団
第242回 日曜マチネーシリーズ
2021 11.21 (日)
14:00 東京芸術劇場
S ¥7,600 A ¥5,600
B ¥4,600 C ¥4,100

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
共催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

ジャンルを越えるシンクロ！ 鈴木優人×山下洋輔

躍動するガーシュインのリズム、 ブルックナーの華麗なハーモニー



鈴木 優人 (指揮)

マルチな才能で新時代を切り開く気鋭。2020年4月から読響指揮者/クリエイティブ・パートナー。東京芸術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか作曲家・鍵盤楽器奏者としても活躍する。13年から調布国際音楽祭のエクゼクティブ・プロデューサー。18年バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者に就任。BCJオペラシリーズのプロデュースを務め、ヘンデル「リナルド」で高い評価を得た。昨年の読響(定期演奏会)でシューベルトとベリオ、チャリノを組み合わせるほか、(アンサンブル・シリーズ)ではヴィヴァルディとケージを対峙させるなど新たなアプローチで話題を呼ぶ。今年3月芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

クラシック音楽の新時代を切り開く気鋭・鈴木優人が、ガーシュインの名曲とブルックナーの傑作交響曲を組み合わせ、彩り鮮やかなプログラムを披露。革新的な演奏で日本ジャズ界を牽引する巨匠ピアニストの山下洋輔は、「ラブソディ・イン・ブルー」で鈴木と熱いセッションを繰り広げます。クラシック界の気鋭×ジャズ界の巨匠、世代とジャンルを越えて繋がる二人の奇才が、会場を興奮の渦へと誘うでしょう。

山下洋輔は、フリー・ジャズのパイオニア的存在。その自由な演奏スタイルが日本のジャズ界のみならず世界の音楽シーンを熱狂させてきました。鍵盤を拳や肘で激しく打ちつけ、燃え盛るピアノを弾く型破りなパフォーマンスを生み出す一方、「クラシックという巨大な人類の歴史を知らずして、一生ジャズという音楽ができるか」と語るほどクラシック音楽に傾倒する一面を持ち合わせています。型にとらわれない山下にとって、「ラブソディ・イン・ブルー」は十八番とも呼べる一曲。クラシックとジャズの自由な表現が絶妙なバランスで組み合わせ、独特の音世界を作り上げます。“山下ワールド”の魅力に引き込まれること間違いなしでしょう。

後半は、鈴木がブルックナーの交響曲第4番「ロマンティック」を指揮します。J.S.バッハの音楽を活動の源泉とする鈴木にとって、同じくオルガニストでもあったブルックナーの音楽は、非常に親和性が高いものでしょう。ブルックナーは、管弦楽の壮大な響きを駆使して宇宙的な規模の交響曲を作り上げました。弦楽器のさざめきから立ち上がるホルン、霧のなかから差し込む光のように金管楽器が鳴り響くと、輝かしいサウンドが会場を包み込みます。鈴木のリズムは、重厚なハーモニーと豊かな音色から巨大な音の塊を構築し、新たなブルックナー像を築き上げるでしょう。

1曲目は、20世紀スペインの作曲家アルフテルの「祝典序曲」。軽妙洒脱な曲調とカラフルな響きで、華やかに幕を開けます。



山下 洋輔 (ピアノ)

破天荒で革新的な演奏で日本ジャズ界を切り開いてきた巨匠ピアニスト。1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外のジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓や交響楽団との共演など活動の幅を広げる。88年山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成、世界各国で演奏活動を展開。16年にはウィーンのみずきフェスティバルにて、佐渡裕指揮のトーン・キーンストラ管と「ラブソディ・イン・ブルー」を演奏し、話題を呼んだ。2020年には最新ソロアルバム「クワイエット・メモリーズ」をリリース。99年芸術選奨文部大臣賞、03年紫綬褒章、12年旭日小綬章を受章。国立音楽大学招聘教授。多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

読売日本交響楽団 第242回 土曜マチネーシリーズ 2021年 11月20日(土) 14時開演 S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100	読売日本交響楽団 第242回 日曜マチネーシリーズ 2021年 11月21日(日) 14時開演 S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100	東京芸術劇場コンサートホール 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111 ●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ池袋駅西口より徒歩2分 (*駅地下通路2b出口と直結しています)
---	---	---

【託児サービス】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306(予約受付:平日9時~17時) 【学生券】学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390 *10時~18時・年中無休	読響チケットWEB http://yomikyo.pia.jp/ *座席選択可/チケット郵送料無料	QRコード
プレイガイド	チケットぴあ 0570-02-9999	東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296